

平和体験教室



～平和の大切さを学ぼう～

日本はかつて戦争を経験し、多くの方が亡くなりました。そのなかには、罪のない子どもたちもたくさんいました。戦争が終わって長い年月がたち、記憶の中から戦争の悲惨さが忘れ去られようとしています。

この平和体験教室は、平成2年の「つくば市非核平和都市宣言」に基づく事業として毎年実施しているもので、つくば市内の小学5・6年生を対象にしています。平和に関する資料館を見学し、戦争の歴史を振り返りながら、平和の大切さを学びます。

開催日	令和6年(2024年)年11月13日(水) ※県民の日	時間	予定
対象者	市内の小学生(5・6年生)	7:30	つくば市役所 集合・乗車
内容	埼玉ピースミュージアムの見学 (住所:埼玉県東松山市岩殿241-113)	8:00	つくば市役所 出発 ↓ (PA休憩)
定員	40名 ※先着申し込み順	10:00	埼玉PM 到着 ↓ (見学・昼食)
参加費	無料 ※昼食は各自持参(お弁当など)	14:00	埼玉PM 出発 ↓ (PA休憩)
		16:30	つくば市役所 到着・解散

申込期間 9月9日(月)～10月18日(金)

※参加を申し込みされた方の御住所へ、後ほど詳細な御案内を送付いたします。

申込方法 電子申請(PC・スマートフォン)
※利用方法は、以下を参照ください

申込方法

- ① 「いばらき電子申請・届出サービス つくば市」にアクセス
【URL】 https://apply.e-tumo.jp/city-tsukuba-ibaraki-u/offer/offerList_detail?tempSeq=56176
- ② 「利用者登録せずに申し込む方はこちら」をクリック
- ③ フォームに必要事項を入力し、申込み



問合せ先

つくば市役所 市民部市民協働課
担当: 大山・藤澤(内線5251・5252)
TEL: 029-883-1111(8:45～16:30)
メール: ctz010@city.tsukuba.lg.jp

館内学習（自由見学）

戦争に関する実物資料や映像資料、戦時中の疑似体験を通して学習します。

マルチライブラリー

図書の閲覧・資料の検索・ビデオ鑑賞ができる3つのコーナーがあり、自由な学習の場として利用できます。

分類展示室

用途や目的によって分類された約1200点の資料を自由に鑑賞できます。

疑似体験

当時の学校や住居が再現されています。学校の授業中に空襲警報が鳴り響き、防空壕に逃げ込む体験をします。



※画像は埼玉ピースミュージアムホームページより引用



展望塔

高さ150mの展望塔から眺めることのできる景色は、平和の大切さを実感させます。秩父山系をはじめ、富士山や浅間山、赤城山、筑波山などの山並みや、晴れた日には新宿副都心や東京スカイツリーが眺望できます。

アニメ映画鑑賞

戦争の姿を多くの人に伝えるため、平和資料館が作成したオリジナルアニメです。

「青い目の人形」

1927年（昭和2年）アメリカから日本の多くの学校や幼稚園に友情の人形として、青い目の人形が贈られました。しかし、戦争がはげしくなると多くの人形が、敵国人形としてこわされたり、焼かれるなどの運命をたどりました。そうしたなかで、千夏と孝太は人形を救おうとします。

戦争体験者証言ビデオ鑑賞

国民学校時代の食糧事情について、体験者からの証言映像を鑑賞する予定です。